

学校教育目標 考え 実践する 海田南っ子

海田中学校区 共通研究主題

主体的・協働的に学び、自分の考えを深める児童の育成

～資質・能力を育む「課題発見・解決学習」の授業づくりのあり方～

研究の手法

～児童の多様な思考と価値観への気づきを促すための 教師の発問の工夫～

道徳科の授業の充実

多様な思考

1つの事柄について見る立場を変えたり、多くの人の見方を生かしたりして、掘り下げる。
1つの事柄について自分の考えなどを話し合うなどして、明確化する。

価値観への気づき

児童一人一人が自分の心のフィルターを通し、大切にしたいという思いをもつ。

教師の発問の工夫

共感的な発問

主人公の気持ちを問う
主人公の考えの中身を問う

分析的な発問

行為や内容の意味を問う
原因や理由について問う

投影的な発問

主人公に自己を置換させて問う
迷いや葛藤などの中で選択的に問う

批判的な発問

主人公やお話に対する考えを問う
子ども自身のもつ考えや生き方を問う

- 教材分析、授業作りのための学習指導案作成
- 「道徳学習プログラム」のブラッシュアップ

- 本音が語れる安心感のある学級風土
- 全員が思いを表現できる力

学校・家庭・地域が一体となった豊かにかかわり合う体験活動

- ・「心の元気プロジェクト」
- ・生活科・総合的な学習での体験活動

主体的な活動の場

- ・総合的な学習、生活科等の学習
- ・学級活動(学級会・係活動)
- ・委員会活動・クラブ活動・学校行事

道徳教育の充実